

第1号では、平成23年5月15日に開催した平成23年度総会の報告、昨年の3月・7月に開催した交流会及び3月に実施したアンケート調査の結果についてお知らせします。また、三中円卓会議では「地域の魅力発見マップづくり」に取り組んでいます。その一部をこの通信で紹介していきます。

平成二十三年度総会を五月十五日に開催しました



平成23年度事業計画

①対話と交流の場づくりをめざします

三中円卓会議の活動目的である「住んで楽しい」、「住んでみたい」、「住んでよかった」と思えるまちづくりを進めるため、関係者が集い何でも語り合える場づくりをめざします。

②地域内（校区内）の“むすびつき”の広がりをめざします

対話と交流の場づくりを契機に人や団体それぞれの持ち味を尊重し、さまざまな“むすびつき”が広がるネットワークづくりをめざします。

③地域コミュニティの活性化をめざします

三中円卓通信の発行やホームページの開設を実施し情報を発信します。三中校区内の魅力再発見マップを製作し、そのマップを使った行事をします。

④政策提言集団をめざします

交流会・アンケートで発信されたみなさんの意見を参考にして事業の検討を行い独自の事業を考え出し、必要に応じて市へ事業予算措置提案を行い、校区内の活性化をめざします。

構成員（順不同）

茱萸木地区会、南海金剛住宅自治会、西小学校区地域防犯ステーション、西地区福祉委員会、池之原地区会、狭山スカイハイツ自治会、西小学校区青少年健全育成連絡会、新池東住宅自治会、半田東村地区会、ネオヒルズ狭山今熊自治会、第七小学校区青少年健全育成連絡会、茱萸木亀新老人クラブ、川向地区会、第三中学校区地域協議会、第七小学校区地域防犯ステーション、茱萸木老人会（草沢）、下今熊地区会、茱萸木地区福祉委員会支部、藤和さやまハイタウン連合自治会、茱萸木老人会（北）、山本地区会、茱萸木地区自主防災組織、まちづくり研究会（第三中ブロック）、池之原第1恵和会、上今熊地区会、茱萸木地区防犯委員会支部、NPO法人大阪狭山スポーツクラブ、池之原第2恵和会、口大野自治会、川向地区自主防災防犯組織、青葉会（上今熊地区老人クラブ）、NPO法人あんずの会、岩室自治会、川向地区福祉委員会支部、むつみ会（藤和さやまハイタウン）、緑ヶ丘地区会、池之原地区自主防災組織、帝塚山学院大学教育開発・支援センター

住んで楽しい 住んでみたい 住んでよかった

第1号

三中円卓通信

第三中学校区まちづくり円卓会議 平成23年9月発行

代表



中林眞佐男

この度、三中円卓会議の代表に選んでいただき光栄に存じます。一方、大変身の引き締まる思いです。過去2年間は中野代表のもとで、基礎作りをしていただけ

たと思います。アンケートグループとマップ作成グループに別れて、幹事の皆さんのご尽力で方向付けができたことと確信します。さて、ここからの2年間はこの成果を行動に移すことと思います。しかし、私一人では何も推進できません。新任の副代表をはじめ幹事の皆さん、とりわけ地域の組織の皆様方の温かいご支援を特にお願い申し上げます。これからは、いろいろな行事やイベントを企画して、文字通り「円卓会議」を行い、地域の交流とコミュニケーションを図りたいと思います。高齢に鞭を打って頑張りますので、皆様の温かいご支援とご協力をお願い申し上げます。簡単措辞ですが就任のご挨拶とします。有難うございました。

役員

代表	中林眞佐男
副代表	中辻功・宮崎俊三
会計	西井兼一
幹事	川崎晴男・籾内律子・北尾京博 谷脇俊行・釧木大治・田中哲夫 佐藤恒男・寺田美津江・中井正行 橋本善朝・三浦樹紀・森山末雄 西野幸代
会計監査	安光正美・田中慧
相談役	酒谷完・谷由一・辻信夫・森正樹

まちで見つけた 国の登録文化財

第三中学校区内の
「国の登録文化財」
を紹介します。
※●線内は第三中学校区

辻家住宅



大阪狭山市池之原四丁目に所在する。この地は行基菩薩ゆかりの狭山池の西側に位置し、当家は江戸時代末期に周辺村落の庄屋を務めていた。敷地は南向きのほぼ矩形で、主屋等7件が登録されている。長屋門を潜ると正面に明治12年(1879)建設の大和棟の主屋がある。現在の所有者はしばらくドイツに滞在していたが、古い建築をうまく活用しているヨーロッパの住宅事情に共感し、帰国後は建築家と相談して外観を残し、内部は近代的な生活に合わせて改装した。伝統的民家をうまく再生活用している早い頃の事例である。(写真・文面は大阪府登録文化財所有者の会)より掲載)

松田家住宅



大阪狭山市菜莢木六丁目に所在する。本住宅が所在する地区の中央には西高野街道が通っており、本住宅は街道に面した要地を占めている。本住宅は明治後期の建築で、江戸時代に菜莢木村と菩提村の庄屋および菩提村の水下惣代を勤めた大庄屋古川家の住宅であった。周囲に庇をまわし、屋根には煙出しを備え、正面中央には入母屋屋根の張り出し玄関を設けた豪壮な佇まいは、上層農家の面影を今に伝えるものである。また、座敷には良質な座敷飾りを備えており、格式の整った近代和風建築の好例である。(写真・文面は大阪府登録文化財所有者の会)より掲載)



山本地区紹介 (山本北・山本中・山本南・山本東)

第三中学校区を順次紹介していきます



①西高野街道

西高野街道



②辨財天



③稲荷社 (大平大明神) と地蔵堂



④山本中地区にある地藏尊

⑥岩室2丁目所在の道標 →

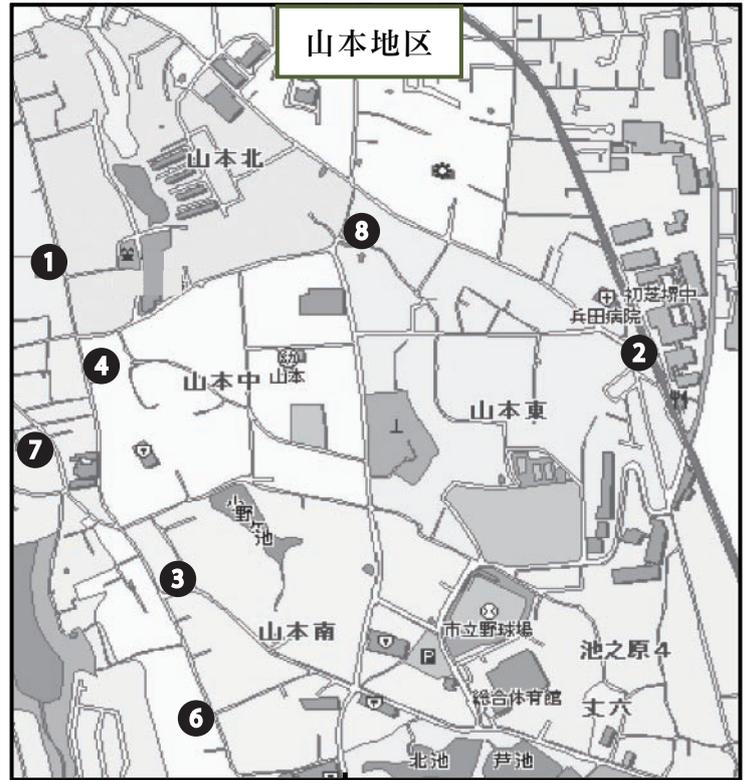
安政四年丁巳三月癸起人榮英木村、小左衛門五兵衛と刻まれている。(1857年) 安政4年 (ひのとみ)



是ヨリ 高野山女人堂 江 十一里



南無大師遍照金剛 施主 岩室村 中村喜兵衛



⑤

地車

だんじり



⑥山本地車庫



⑦隠地車庫



⑧山伏地車庫

「第三中学校区まちづくり円卓会議」交流会

～ 意見とアンケートの結果（一部抜粋）～

■ 防犯・防災

- ①安全安心のまちづくりは、登下校を含む子供の安全見守り活動から自治会により活動に温度差があるので三中円卓で協力できないか。
- ②自主防災組織の確立と訓練の実施、活動を活発化させる。
- ③東南海、南海地震の発生が予想されているが、発生時の対応が分からない為ガイドブックを作成し全戸に配布する。

■ 環境

- ①空き地に花壇をつくる花いっぱい運動を行う。
- ②休耕地が多いので活用を考える。れんげや花をつくり、児童と一緒に作業をすれば子供の遊び場になり子供の育成に役立つと思う。
- ③帝塚山学院大学より「菜の花いっぱい運動」の提案がある。小・中学校、各家庭でプランターに菜の花を栽培し油を搾る→給食センターに提供→最終的に廃油の回収運動に展開する。
- ④ごみ減量の推進を行う。具体的な目標を立て、目標達成への浸透を図る。

■ 文化・スポーツ・イベント

- ①第三中学校区地域協議会のサンネットフェスタの規模を大きくして子供だけでなく、親も参加出来るように企画する。
- ②地域運動会、老若誰でも参加できるもの、昔行っていた町民体育祭のようなもの、企業や大学等にも呼びかける。
- ③将来のまちづくりについて子供たちの作文等を募集してはどうか。

■ 第三中学校区域内の交流

- ①交流会（意見交換会）ではなく、気軽に参加できるイベント等を実施し、参加者の増加を図るべき。先ずは集まってもらうことが重要である。
- ②ホームページを作成したり、三中円卓新聞を発行したりして三中円卓会議の情報を提供する。
- ③自治会内の交流はあるが、他の自治会との交流を深める為、作業事業を通じて各地区に共通する課題は三中校区でも更に研究する。
- ④40～50歳代の人たちの参加しやすい仕組みを考える。

■ 第三中学校区まちづくり

- ①まちづくりの活動をいかに広め、若い人たちの協力を含め、行動に多くの参加をどう得るか。
- ②円卓会議の目的、必要性を明確にして実行する。
- ③三中校区は地域が広いので何をやるにも校区全域が参加しやすいように考えていきたい。

第三中学校区まちづくり円卓会議臨時総会のお知らせ

次の日程で第三中学校区まちづくり円卓会議臨時総会を開催します。

日時：9月24日（土）午後6時～

場所：大阪狭山市役所3階 第1・2会議室

まちに新しい芽を育てたい…
まにに新しい芽を育てたい…